

【NEWS RELEASE】

2023 年 5 月 9 日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
株 式 会 社 三 井 住 友 銀 行マンション管理業界向け新規デジタルサービスの提供開始について
～SMBCグループ社内SNS発の新規事業～

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループCEO: 太田 純、以下、グループを総称して「SMBCグループ」）の連結子会社である株式会社三井住友銀行（頭取CEO：福留 朗裕、以下「三井住友銀行」）は、株式会社NTTデータNJK（代表取締役社長：横田 武、以下「NJK」）と2021年12月24日に締結した「マンション管理業界向け新規デジタルサービスの共同開発に関する覚書」に基づき、両社共同開発によるマンション管理業界向け新規デジタルサービスの提供を開始いたしました。今後も両社で連携し、機能の拡充を進めてまいります。

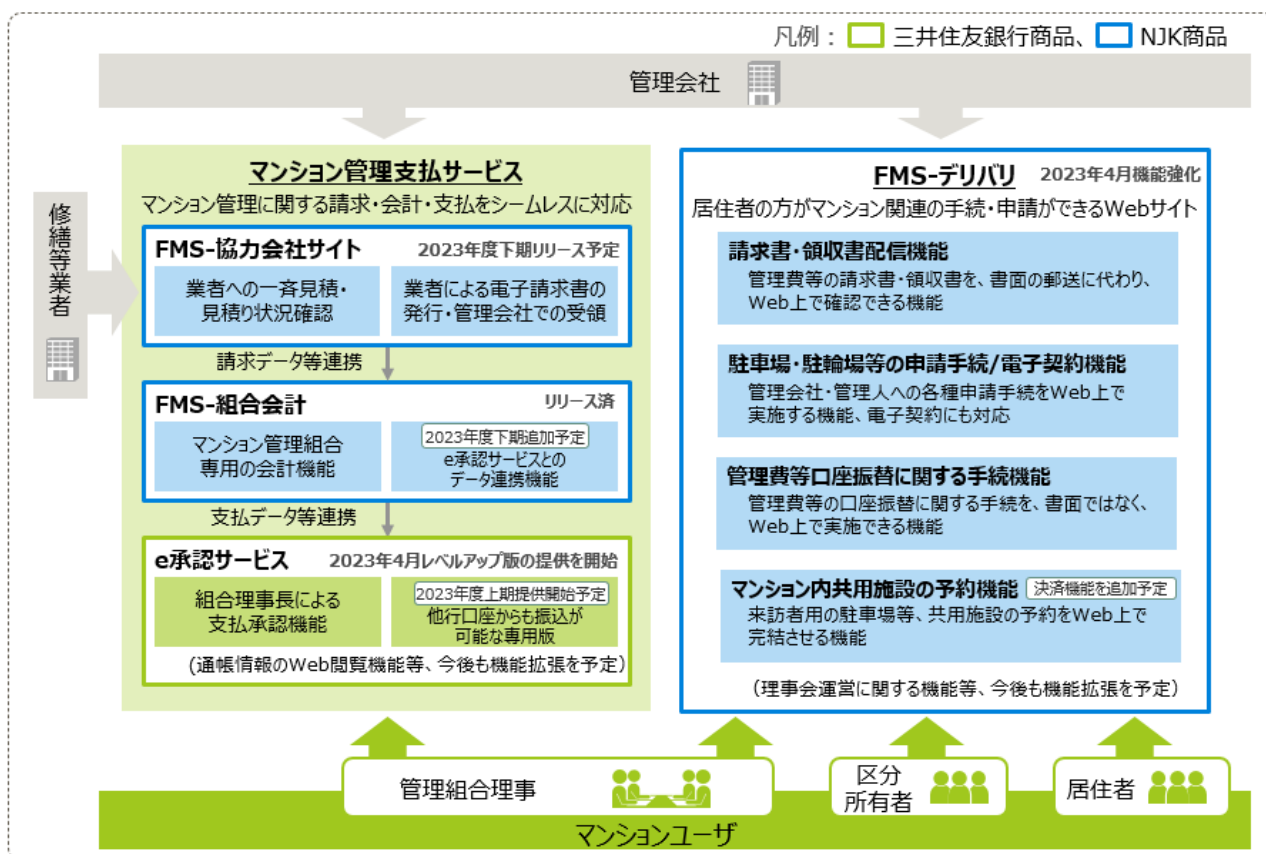
なお、本件は、SMBCグループ内で展開している社内SNSにて、マンション管理会社を担当する三井住友銀行の営業担当者のプロジェクト化の提起が契機となった、社内SNS発の新規事業1号案件となるものです。

1. 取組の背景・目的

マンション管理に係る業務には、マンション維持に関する請求書の受領、支払のための管理組合理事長（以下「理事長」）承認の取得、理事長の交代に伴う各種手続き等、書類や印鑑、マンション管理会社担当者の対面往訪等を必要とする業務が多く、デジタル化による効率化が求められています。

これまで、マンション管理会社・管理組合のお客さま向けに、三井住友銀行はマンション管理適正化法を踏まえたインターネットバンキングサービス「e承認サービス」を提供してまいりました。また、NJKはマンション管理組合会計ソフト「FMS-組合会計」、および管理会社・管理組合のお客さまと居住者を繋ぐWebサイト「FMS-デリバリ」等を提供してまいりました。

今般、SMBCグループが持つ各種の金融・非金融ソリューションと、NJKが20年以上に渡り培ってきたマンション管理およびシステム開発のノウハウを最大限に活用した新規デジタルサービスを提供することで、マンション管理会社・管理組合のお客さまのデジタルトランスフォーメーション（以下「DX」）の実現に貢献してまいります。



2. 新規デジタルサービスの内容

(1) マンション管理会社・管理組合のお客さまの銀行関連手続機能

マンション管理会社・管理組合のお客さまが銀行関連の手続をインターネット上で行えるようになります。三井住友銀行が提供する「e承認サービス」とNJKが提供する「FMS-組合会計」や「FMS-協力会社サイト」等のシステム連携により、マンションの維持・保守に必要な設備更新の見積もり・発注・電子請求書の受領や会計処理・支払までの一連の業務がシームレスに対応いただけるようになります（2023年下期より、両社システムの連携を順次開始予定）。

なお、三井住友銀行が提供する「e承認サービス」では、今後Web通帳機能や理事長交代に伴う口座名義変更手続機能等、さらなる利便性向上のための新機能を提供する予定です。

(2) 両社連携による居住者向けポータルサイト「FMS-デリバリ」の機能強化

NJKが従前より提供している「FMS-デリバリ」を両社でレベルアップし、マンション管理会社・管理組合とマンション居住者との間の暮らしに関連する手続や支払等をWeb上で完結できる機能を拡充します。

具体的には、「FMS-デリバリ」の一部機能として、SMBCクラウドサインによる電子契約機能やSMBCファイナンスサービスによるWeb口座振替機能を新たに提供します。

《刷新後画面イメージ》



SMBC グループは、今後もソリューションプロバイダーとして、複雑化する社会課題の解決やお客さまの多様化する経営課題やニーズに幅広くお応えし、国内産業の発展に貢献すべくグループの総力をあげて取り組んでまいります。

以 上